



ほいくえんだより

R6.1.23 上郷保育園



冷たくてもへっちゃら！

雪あそび・氷あそび



今年は雪が少なく、積もったと思ってもすぐ消えてしまい、なかなか思うように続けて遊ぶことができません。積もったときには、築山から滑ったり、雪だるまを作ろうとゴロゴロ転がしたり、あちこちから集めたりしてどうにか作ろうとしていますよ。大人は冷たいだろうと思ってしまうのですが、小さい子たちは手袋を外し、素手で雪や氷に触れている姿も多く見られます。扱いにくいというものもありますが、冷たさも楽しい感触になっているんでしょうね。

また、2回目となったプールに張った氷での遊び。今回はしっかり手袋をし、じっくり触れていました。どれだけ大きい氷が取れるか、そして「ここに集めよう！」と割らないようにみんなで協力して楽しんでいましたよ。透き通って見えるので、お互いの顔を氷越しで見合う姿も見られました。

スキーウェアや服がビショビショに濡れたり、泥で汚れたりして後始末が大変かと思いますが、子どもたちは雪が少なくても戸外遊びを楽しんでいます。ご理解ありがとうございます。



だんごの木 作ったよ！

畑の先生こと“石井さん”と一緒にだんごの木を作りました。紅白 2 色を手でそれぞれ丸めていきます。みんなきれいな丸を作ろうと一生懸命でした。そして全て丸め終わると「どこに刺そうかな？」と場所を選びながら木に刺していきます。

木の枝いっぱい刺し終わると、『自分や家族が健康で過ごせますように…』『お米や野菜がおいしく育ちますように…』とみんなでお願いをしました。新年すぐに震災があり、当たり前だった日常が送られない方々が多くいます。今の生活に感謝しながら、今年一年もみんなの健やかな成長を願います。

